

令和5年度 第1回 近江八幡市男女共同参画審議会 議事録

日時 令和5年8月28日(月) 14:00~

場所 近江八幡市水道事業所3階A会議室

1. 開 会

- ・委嘱状交付
- ・市長より開会の挨拶
- ・事務局より配付資料の確認
- ・事務局より、欠席2名の連絡
- ・事務局より、資料の確認
- ・委員8人中6名出席により会議成立の報告

2. 自己紹介 別紙【委員名簿】

3. 会長・副会長の選出

- ・会長に伊達委員、副会長に安倍委員を選出
- ・会長挨拶

4. 説明事項

近江八幡市男女共同参画審議会について

- ・近江八幡市男女共同参画推進条例 資料1
- ・近江八幡市男女共同参画審議会規則 資料2

5. 協議事項

- ・事務局より男女共同参画近江八幡市行動計画「おうみはちまん2030プラン令和4年度進捗状況管理調査結果報告」資料3 および 「令和5年度 委員会・審議会等への女性の参画状況(R5.4.1現在)」資料4について説明

(質疑応答)

会 長：近江八幡2030プランは令和12年度までなので、最終的に進捗管理表の達成度が全てA~Bとなっていればよいというものなのか。

事務局：そうではない。計画では各基本目標について5年に1度実施する市民意識調査の結果等の目標値が定められており、令和12年度までの目標値の達成を意識しながら取り組んでいる事業の進捗を達成度という形で示している。

副会長：10年後の数値目標が出されているが、毎年進捗管理をする達成度については、Aは多ければよいし、E(未実施)はない方がよい。そのような感覚で1年1年をどのように取り組んでいくかが重要となる中で、全体的にあまりに

もEが多いと感じた。特に、人権・市民生活課の未実施が多い。男女共同参画の担当課としてモデルを示していく必要がある。また、コロナ禍を考慮して事業が実施できないことをマイナスと評価しているところがあるが、コロナ禍だからこそその発想の転換をプラスとして捉えているところもある。学校ではコロナ禍でも立ち止まるわけにはいかないため、行事などの実施方法を見直した。達成度の高い事業は、コロナ禍でできることは何か、新たに発想転換とともに事業を生み出している。コロナ禍でも市民の命と健康を守りながら形を変えて事業を実施していく必要があることを、人権・市民生活課にはモデルとなって示していただきたい。

次に、審議会における女性の登用率については、やはりまだ女性委員が0の審議会が多いと感じる。「この会議には女性委員を推薦してもらおう」などの取組がなければ、女性の割合は増えていかないと思う。

事務局：人権・市民生活課でEがあることについては、事業の見直し等の改善をする必要があると考えている。事業概要として、セミナーや講座の実施を挙げている項目もあるが、現実的に多くのイベントを開催することは難しい。インターネットの活用などイベント以外での啓発を進めていきたい。審議会の女性登用率については、調査時に女性委員の登用について意識してもらおうよう働きかけている。

委員：商工労政課もコロナ禍ということで、人権・市民生活課と同様かと思われるが、企業の職場環境のこともあって経済状況によって変わるため如何ともしがたいところもあると考える。コロナ禍の対応に苦慮したところもある一方で、教育委員会については男女共同参画の対応がとれていると感じた。

委員：自治会の女性代表比率や審議会の女性委員の比率が低い一方で、PTAは女性の役員が多いなど偏りがある。女性が多い分野には男性が参画していくなど、男女のバランスをとる事が必要である。

会長：進捗管理についてだが、各課照会し進捗管理表の作成後、表を活用したヒアリングやフィードバックなどは実施しているのか。もっと表を活用し、部署間の連携をとって男女共同参画を推進していくべきではないか。

事務局：フィードバックは今のところ実施できていない。今後、進捗管理表の基つき、ヒアリングが必要な部署と協議を行う。

副会長：E評価の事業がある部署に関してはヒアリングをしながら、応援の意味も込めて情報提供や提案などの実施を検討してほしい。

委員：進捗管理表をきっかけに男女共同参画の推進を全体的に行う必要がある。各課との関わりが進捗報告だけで終わらないように。

会長：表は加工されていないデータとなっているので、表を活用した分析を実施してほしい。

委員：滋養の評価基準を「実施した・しない」ではなく、「実施した結果どうだったか」をわかるようにしないと、実態はわからない。実施すれば良いという

ものではない。

事務局：承知した。いただいたご意見を踏まえて、事業内容の見直し等呼びかけていく。

会 長：ほかに質問がないようなので、引き続き事務局には計画の進行管理を任せる。それでは第 1 回の審議会での協議事項は全て終了とする。

5. その他

第 2 回男女共同参画審議会は来年開催予定。

審議内容は進捗状況管理表の活用報告と来年度実施予定の市民意識調査について

6. 副会長挨拶